

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 15 日作成)

|                              |  |                               |                               |
|------------------------------|--|-------------------------------|-------------------------------|
| 小委員会名                        | 木質構造動的設計法小委員会  |                               | 主 査 名：宮澤健二<br>就任年月：2004 年 4 月 |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)          | 構造委員会<br>(木質構造運営委員会)   |                               | 委員長名：和田 章<br>主 査 名：鈴木秀三       |
| 設 置 期 間                      | 2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月  |                               |                               |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画<br>(箇条書き) | 動的性能評価法と耐震設計法を関連づけ、動的概念が十分考慮された新たな耐震設計法を提案する。<br>・2004 年度 従来の耐震設計法の再評価と問題点の抽出、・2005 年度 簡易耐震設計法案の検討、・2006 年度 簡易耐震設計法案の作成、・2007 年度 木造耐震設計法に関するシンポジウムの開催、簡易耐震設計法案の刊行        |                               |                               |
| 委員構成<br>(委員名(所属))            | 委員公募の有無：無<br>宮澤 健二(工学院大学) 山口修由(建築研究所) 中尾方人(横浜国立大学) 五十田博(信州大学) 入江康隆(宇都宮大学) 大橋好光(熊本県立大学) 河合直人(建築研究所) 木林長仁(竹中工務店) 腰原幹雄(東京大学) 後藤正美(金沢工業大学) 坂田弘安(東京工業大学) 花里利一(大成建設) 綿引誠(住友林業) |                               |                               |
| 設置 WG<br>(WG 名：目的)           | 設置WG：木造住宅簡易耐震設計法 WG<br>目 的：2 階建て以下の在来軸組木造住宅を対象に、簡易でかつ論理的に合理性のある耐震設計法を提案する。   |                               |                               |
| 2006 年度予算                    | 150,000 円  | ホームページ公開の有無：無<br>委員会 HP アドレス： |                               |

| 項 目                            | 自己評価  |
|--------------------------------|---|
| 委員会開催数                         | 7 回   |
| 刊行物<br>(シンポジウム資料等は除く)          |   |
| 講習会                            |   |
| 催し物<br>(シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)  |   |
| 大会研究集会                         |   |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等             |   |
| 目標の達成度<br>(当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 簡易耐震設計法については、案の概要が定まっている。<br>2. 簡易耐震設計法の原案は、2007 年度末完成の予定。<br>3. 原案に基づくシンポジウムを 2008 年度に実施予定。 |
| 委員会活動の問題点・課題                   | 会議旅費の不足のために、遠方の委員が上京する機会に合わせて開催することとしているが、開催日程の調整が難しい。  |